

## 横浜港へ新たな基幹航路が続々と寄港開始！

南本牧ふ頭では、国等と連携しながら、本年夏頃の供用に向けて我が国最大水深のMC4コンテナターミナルの整備を進めています。この度、日本のコンテナ船運航会社3社が統合したオーシャンネットワークエクスプレス(ONE)、陽明海運等によるザ・アライアンスの北米／欧州航路FP2がサービスを開始し、5月28日に同ふ頭MC3ターミナルに第一船「ONE COLUMBA」(14,000TEU級、総トン数：145,647トン)が入港しました。

FP2は、欧州・アジア・北米を接続する配船サービスであり、14,000TEU級の船舶18隻により運航されます。

さらに、ONEとMSCは、MC3において日本・アジア-南米西岸航路のサービスALX2を5月16日から寄港(「MSC ALIYA」(14,000TEU級、総トン数：140,976トン))しており、横浜港において南本牧ふ頭を中心に基幹航路が続々とサービスを開始しています。



お問合せ先

港湾局物流運営課担当課長 帰山 誠人 Tel 045-671-2919